

# 5 文型の展開 (2)

「君はなぜ彼が休んでいるのかわっていますか。」を文の要素で分解した場合、君は 知っていますか なぜ彼が休んでいるのか のSVOの文型と考え、このOの部分で節を使って表現します。ここではSVOのOの部分に句や節を使って表現する方法を学習しましょう。使う動詞によってOがどのような形になるかにも注意しましょう。

- ① 私たちはサッカーをして楽しみました。  
S: 私たち O: サッカーをして楽しむこと E: 楽しみました
- ② この手紙をポストに入れるのを忘れないでください。  
O: この手紙をポストに入れるのを忘れないで
- ③ いつ出発するか決めていません。  
S: 私は O: いつ出発するか V: 決めていません
- ④ 彼女はとても頭がよいと思います。  
O: 彼女はとても頭がよい V: 思います
- ⑤ なぜ彼が学校を休んでいるのかわっていますか。  
S: あなたは O: なぜ彼が学校を休んでいるのか V: 知っていますか

例題

## PRACTICE

( ) 内に適当な動詞を入れなさい。・Oとなる部分の形を確認しましょう。

- 1 もうその本を読み終わりましたか。  
Have you ( finished ) reading the book yet?
- 2 健は授業中に静かにしていると約束した。  
Ken ( promised ) to keep quiet in class.
- 3 彼は息子が歌手になることを望んだ。  
He ( hoped ) that his son would become a singer.
- 4 (受付で)私はスミス氏に面会できるかどうか尋ねた。  
(At the reception desk) I ( asked ) whether I could see Mr. Smith.

### SVO型となる動詞

## Lecture 5

▷ O = 動名詞 / to-不定詞:

[O = 動名詞 (過去志向(すでに行ったことを示す))] mind(～を気にする), enjoy, avoid(～を避ける), finish, escape, stop(～をやめる), miss, admit(～を認める), deny(～を否定する), practice, give up(～をやめる, あきらめる), put off(～を延期する) など

[O = to-不定詞 (未来志向(これからしようとすることを示す))] want, hope, decide, pretend(～するふりをする), expect, promise, agree, wish, refuse(～を断る) など

[O が動名詞と to-不定詞で意味が異なる] remember ～ing(～したことを覚えている)・remember to ～(忘れずに～する), forget ～ing(～したことを忘れる)・forget to ～(～するのを忘れる), try ～ing(試しに～してみる)・try to ～(～しようと努める) など

▷ O = wh-+ to-不定詞: decide, know, forget, explain, wonder(～がしらと思う) など

▷ O = that-節 : hope, decide, pretend, expect, promise, agree, say, think, believe, admit など

▷ O = wh-節 : ask, decide, explain, forget, know, understand, wonder など

▷ O = if [whether]-節 : ask, doubt(～を疑う), know, wonder など

## SVO型

- ▷ サッカーをする  
を動名詞を使って表す
  - ▷ ポストに入れる  
をto-不定詞を使って表す
  - ▷ いつ出発するか  
をwh-+to-不定詞で表す
  - ▷ 彼女はとても頭がよい  
をthat-節を使って表す
  - ▷ なぜ彼が学校を休んでいるか  
をwh-節を使って表す
- ① We enjoyed playing soccer.
  - ② Don't forget to post this letter.
  - ③ I haven't decided when to leave.
  - ④ I think (that) she is very smart.
  - ⑤ Do you know why he is absent from school?

PASSPORT

解答例

## EXERCISES

1 次の日本語に合うように( )内の語句を並べかえなさい。• expect to ~: ~するつもりである

(1) 彼は運転免許証を2週間で取るつもりです。  
(he, to, a driver's, get, license, expects) in two weeks.  
He expects to get a driver's license ...

(2) 日本人は本当に裕福になったのだろうかと思ふ。  
(Japanese, I, people, if, doubt) have really become rich. ◎この場合の「～と思ふ」は「～ではないと思ふ」という意味を含めdoubt E使っている。  
I doubt if Japanese people ...

(3) エアコンを弱くしていただけませんか。  
(you, down, would, turning, mind) the air conditioner? ◎mind: ~するに気がする  
Would you mind turning down ... 「弱くするに気がする」

(4) 電話を発明したのはだれだったかしら(と思ふ)。  
(who, telephone, I, the, wonder, invented). ◎wonder: ~かしらと思ふ。  
I wonder who invented the telephone.

目的語が～ing(動名詞) to～(不定詞)による意味が異なる動詞! 覚えるには: 覚えるには: 覚えるには: P.237

2 次の日本語を英語で表現しなさい。

(1) 私は小さいころその動物園を訪れたことを覚えている。  
I remember visiting the zoo when I was a little child.

(2) 明日忘れずに職員室に来てください。(Don't forget to come to) ...  
Remember to come to the teachers' room tomorrow.

(3) この新しいCDを試しかけてみてはどうですか。  
Why don't you try playing this new CD ?

(2) Don't forget to = ~するに気がする